







TIS株式会社のご紹介

◆会社概要

社 名	TIS株式会社(TIS Inc.)		
設立	昭和46(1971) 年4 月28 日		
URL	RL http://www.tis.co.jp		
事業	 システム開発 金融 ● 製造 ● 流通/サービス ●公共/公益 ●通信 ソリューションサービス グローバル ● コンサルティング ● モバイル 基幹業務システム/ERP ● IFRS (国際会計基準) ● 情報基盤 ビッグデータ ● BI/DWH インフラ構築・運用 クラウドコンピューティング ● IT共通基盤 アウトソーシングサービス/教育 ● リスク/セキュリティー 		



自己紹介

名 前	森元 敏雄			
所 属	TIS株式会社 戦略技術センター			
業務経歴	金融系システムの設計・開発 社内プライベートクラウド開発環境の企画・構築 クラウドオーケストレーションツールの開発 Cloud Conductor design-oriented cloud orchestrator URL: http://cloudconductor.org/			



今回の発表の前に

今回の発表は@ITに寄稿した以下の記事をベースにしています。 http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1409/26/news002.html





今回の発表の前に

今回は前述の寄稿記事をベースとした OSS運用監視製品10+追加1製品の評価の結果 をご紹介させて頂きます

- ◆最新の情報とは異なる可能性があります 実際の評価は2014年7月に実施しております 最新バージョンとは仕様が異なる可能性があります
- ◆製品評価の内容について ここで発表する内容はあくまで私個人の意見であり 現在所属する会社の公式見解を示すものではありません



ご紹介する製品(のロゴ)

No	製品	No	製品
1	<u>N</u> agios [®]	6	MUNIN
2		7	Hinemos
3	sensu	8	JOB5CHEDULER
4		9	ZABBIX
5	€ CONSUL	10	Job Arranger Zabbix



1. Nagios (core)



◆プロフィール URL: http://www.nagios.org/

●開発元 : Nagios社

● ライセンス : GPL v2

●提供開始 : 2002年5月~

●最新バージョン:3.4.1(2012年5月15日)

●対応OS : UNIX/FreeBSD/Linux/Windows 他多数

- ●エージェント・サーバ型のシステム監視製品
- ●各サーバ内にインストールされたエージェントが監視用の pluginを実行し、サービスの監視を行う
- ●有償商用バージョンも存在し、さらに構築やサポートを行えるベンダーが多い



1. Nagios (core)

<u>Nagios</u>[®]

- ◆Google検索ヒット数
 - ●約 1,320,000 件
- ◆優位性・劣位性
 - ◎参考となる情報・文献が多い
 - ◎事例・実績も多く、サポートベンダーも多い
 - ◎過去に作成されたpluginが多数公開されている
 - △障害等の記録はファイルに行われる(RBDは使用しない)

◆総評

●OSS製品導入に実績とサポートが必須となる、中小規模 システムの監視に適している





2. Cacti

◆プロフィール URL: http://www.cacti.net/

●開発元 : The Cacti Group社

● ライセンス : **GPL**

●提供開始 : 2001年9月~

●最新バージョン: 0.8.8b(2008年4月13日)

●対応OS : UNIX/FreeBSD/Linux/Windows 他多数

- ●エージェントレスのシステム監視製品
- ●snmpを利用し、サーバ、ネットワークのリソース使用状況 の監視を行う
- ●リソース使用状況は視認性の高いグラフで表示される



2. Cacti







2. Cacti

- ◆Google検索ヒット数
 - 約11,500,000 件 ※サボテン情報が若干混在
- ◆優位性・劣位性
 - ◎参考となる情報・文献が多い
 - ◎設定が容易でグラフも視認性が高い
 - ◎エージェントレスなので導入が容易
 - △開発が停滞気味でバージョンアップが早くない

◆総評

●稼働中のシステムのリソース使用状況監視を新たに導入 する場合に適している

sensu



3. Sensu

◆プロフィール URL: http://sensuapp.org/

●開発元 : Heavy Water Operations社

● ライセンス : MIT License

●提供開始 : 2011年9月~

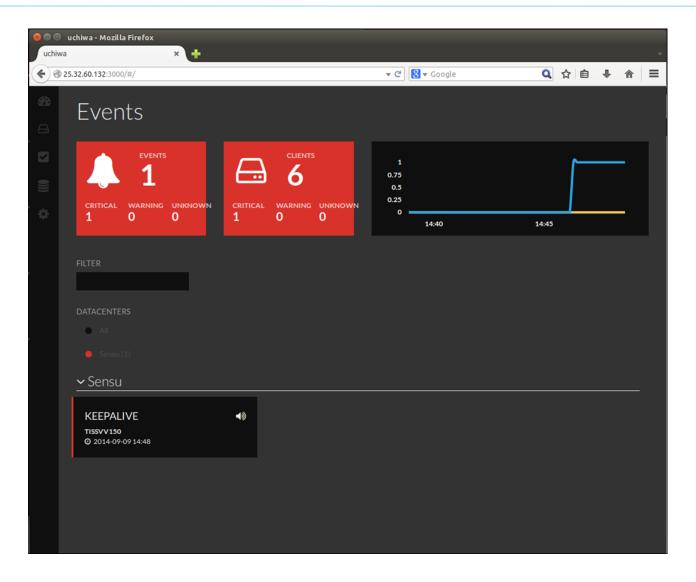
●最新バージョン:0.16.0 (2014年10月24日)

●対応OS : Linux/Windows

- ●エージェント・サーバ型のシステム監視製品
- ●エージェントから監視対象の自動追加を行うことが可能
- pluginによる機能拡張が可能で、Nagiosのpluginも転用可能
- ●エージェント、サーバに加えてダッシュボードを追加すると 稼働状況の一覧表示が可能
 - ※ダッシュボードの製品名はuchiwa



3. Sensu



sensu



3. Sensu

- ◆Google検索ヒット数
 - ●約 24,500,000 件 ※大量に扇子の商品情報が混在
- ◆優位性・劣位性
 - ◎Nagiosの技術や成果物が再利用できる
 - ◎サーバ構築時に自動的に監視対象への追加が行える
 - ◎コミュニティが活発で製品の更新速度が速い
 - △新しい製品のため、情報・文献があまり多くない

◆総評

Nagiosからの移行又は、サーバ追加の多い環境での監視の 自律運用の実現に適している





4. Serf

◆プロフィール URL: https://www.serfdom.io/

●開発元 : HashiCorp社

● ライセンス : MPL

●提供開始 : 2013年8月~

●最新バージョン:0.6.3(2014年7月10日)

●対応OS : FreeBSD/OpenBSD/Linux/Mac OS-X/Windows

- ●システム監視に加えて、ジョブの自動実行制御を行える 自律運用型のシステム監視製品
- ●集中監視サーバは持たず、各ノード間で相互監視を行う
- ●障害等の状態変化を検知した場合、そのイベントを 通知し、対応したジョブを自動実行する機能を持つ



4. Serf

◆Google検索ヒット数

●約 922,000 件 ※農器具 or サーフィン関連が多数混在

◆優位性・劣位性

- ◎監視専用のサーバの構築が不要
- ◎障害や高負荷などの状態変化(イベント)を自律運用で対処することが可能
- ◎コミュニティーが活発で、製品の開発サイクルが速い △新しい製品のため、情報・文献があまり多くない

◆総評

●システムの自律運用を考えた先進的な製品である。 オートスケールやクラスタリングなどを専用製品無しに 実現することも可能である







◆プロフィール URL: https://consul.io/

●開発元 : HashiCorp社

● ライセンス : MPL

●提供開始 : 2014年4月~

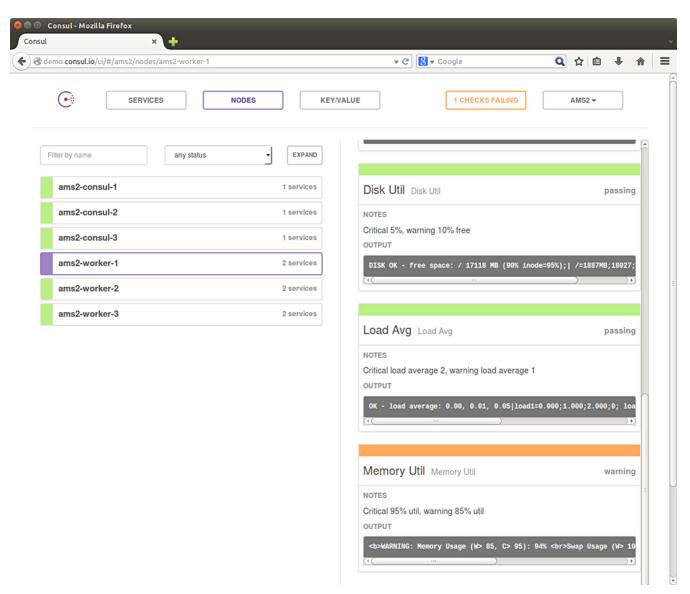
●最新バージョン:0.4.1(2014年10月20日)

●対応OS : Linux/Mac OS X/Windows

- ●エージェント・サーバ型のシステム監視製品
- ■エージェントに監視対象サービスの監視情報を登録することで 自動的に監視が開始される
- ●サーバ側からエージェントが監視を行っているサービスの 情報を収集し、監視を行うことが可能
- ●リモートサイトの監視に対応したキュー制御を実装



5. Consul



5. Consul



◆Google検索

●約 50,800,000 件 ※執政官やコンサルタント企業情報が多数混在

◆優位性・劣位性

- ◎監視対象のサーバとサービスの自動登録機能により、 システム監視の自律運用が可能
- ◎Serfとの連携により、障害時の自動復旧の実現も可能
- ◎コミュニティーが活発で、製品の開発サイクルが速い
- △新しい製品のため、情報・文献があまり多くない

◆総評

● Serfと同様にシステムの自律運用を考えた先進的な製品で、 リソース変更の多い環境の監視の運用負荷軽減に有効である





◆プロフィール URL: http://munin-monitoring.org/

●開発元 : Muninコミュニティ社

● ライセンス : GPL v2

●提供開始 : 2004年7月~

●最新バージョン:2.0.24(2014年10月26日)

●対応OS : UNIX/Linux/Mac OS/Windows 他

- ●エージェント・サーバ型のシステム監視製品
- ●サーバ・サービスの死活監視とリソース使用状況の監視が可能
- ●リソース使用状況は視認性の高いグラフで表示される



6. MUNIN





6. MUNIN

- ◆Google検索ヒット数
 - ●約 22,100,000 件 ※このヒット数で誤検索なし
- ◆優位性・劣位性
 - ◎参考となる情報・文献が多い
 - ◎サービスの稼働状態やリソース利用状況の詳細な監視が可能
 - ◎過去に作成されたpluginが多数公開されている
 - △監視ノード数が多くなると監視サーバ側の負荷が大きくなる

◆総評

●サービスの稼働状況やリソースの使用状況の監視を詳細に 行えるため、テスト環境や本番の状況分析に適している





7. Hinemos

◆プロフィール URL: http://www.hinemos.info

●開発元 : NTTデータ社

● ライセンス : **GPL**

●提供開始 : 2005年8月~

●最新バージョン:4.1.2 (2014年8月28日)

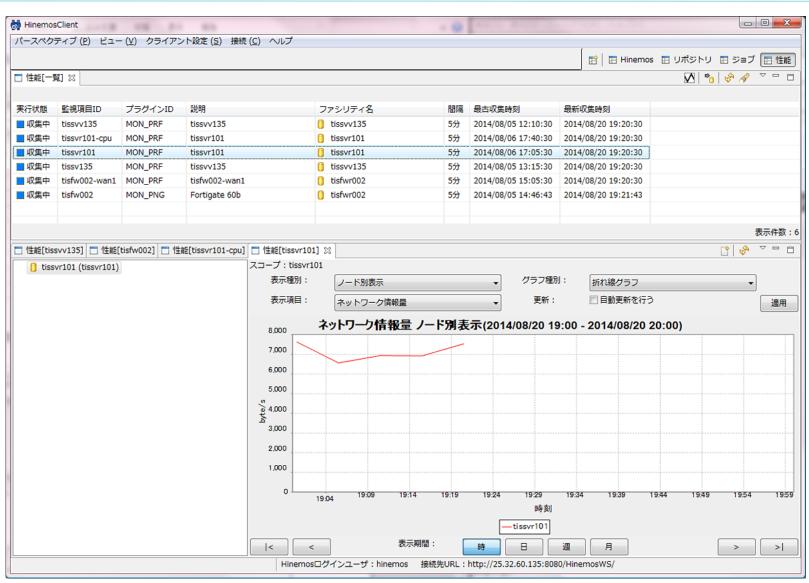
●対応OS: UNIX/Linux/Windows/VMware ESXi

- ●商用製品と同等の機能を持つ国産の統合運用監視製品
- ●主要機能は無償で利用が可能だが、有償サポートを購入 することでさらに利便性が向上する
- 製品の機能強化を行える有償製品も多数提供され、構築や 有償サポートを行える国内ベンダーも多い



7. Hinemos









◆Google検索ヒット数

●約 209,000 件

◆優位性・劣位性

- ◎統合運用監視製品としての機能が全て揃っている
- ◎製品・ガイドの日本語化が万全
- ◎情報・文献や事例・実績が多く、サポートベンダーも多い
- △利用者もコミュニティも日本国内が中止になっている

◆総評

●商用製品と遜色ない製品であり、サポートも充実している。 大規模システムへの導入も可能だが有償サポートの利用も 検討したい。



8. JobScheduler



◆プロフィール URL: http://www.sos-berlin.com

●開発元 : ドイツSOS社

● ライセンス : **GPL**

●提供開始 : 2005年~ (商用版は2003年リリース)

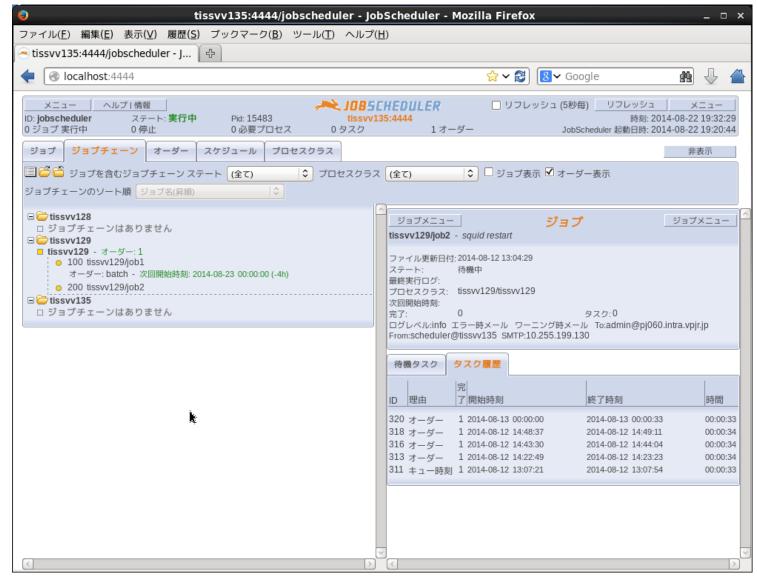
●最新バージョン:1.7.4241 (2014年9月2日)

●対応OS : UNIX/Linux/Windows

- ●エージェント・サーバ型の元商用のジョブ管理製品
- ●高度なジョブ実行制御が行え、さらにコマンド実行時の出力を サーバ側に連携させることも可能
- ●管理に利用できるRDB(OSS・商用製品)の種類が豊富



8. JobScheduler





8. JobScheduler



◆Google検索ヒット数

●約 418,000 件 ※一般用語の解説が若干混在

◆優位性・劣位性

- ◎ジョブ管理製品として高機能である
- ◎設定のxmlファイルのサンプルが多数、公開されている
- △日本国内での事例も少なく、文献・情報も少ない
- △日本国内でサポートを行えるベンダーは極めて少ない

◆総評

●優れた機能を持った製品であり、海外では大規模システムへの導入事例も多い。今後、OSSジョブ管理製品として 日本国内でも普及するものと考えられる。



9. Zabbix



◆プロフィール URL: http://www.zabbix.com/

●開発元 : Zabbix SIA社

● ライセンス : **GPL**

●提供開始 : 2001年4月~

●最新バージョン:2.4.1(2014年10月8日)

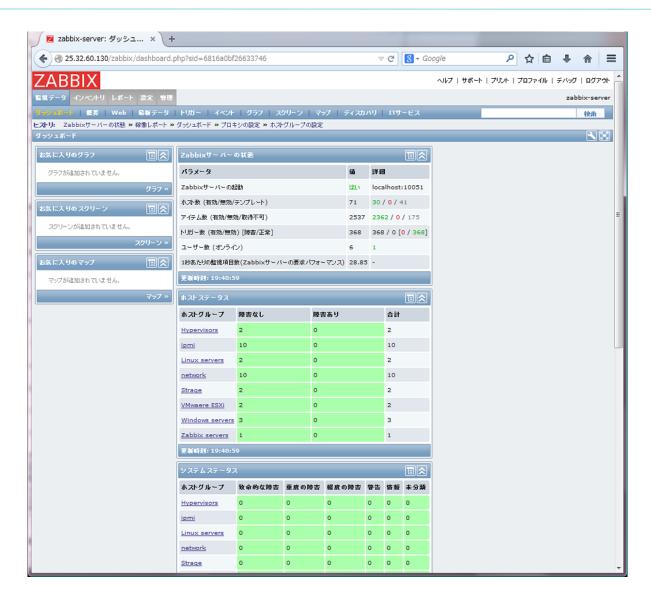
●対応OS : UNIX/FreeBSD/Linux/Windows

- ●エージェント・サーバ型のシステム監視製品
- ●ダッシュボード上での障害状況の一元監視が可能
- ●リソース使用状況も視認性の高いグラフで表示される
- ●高度な障害監視機能が標準で実装
- ●テンプレートやpluginを活用した機能追加も可能
- ●大規模システムの監視に対応する負荷分散機能も実装



9. Zabbix







9. Zabbix



- ◆Google検索ヒット数
 - ●約 895,000 件
- ◆優位性・劣位性
 - ◎導入事例も多く、参考となる情報・文献が多い
 - ◎コミュニティも活発で、機能改善・強化が速い
 - ◎サポートを行えるベンダーも多数存在する
 - △多機能であるため、機能をしっかり使いこなすためには 習熟が必要となる

◆総評

●システム監視製品として非常に高機能である。国内のサポート も充実しており、大規模システムにも安心して導入が行える

Job Arranger Zabbix



10.Job Arranger for Zabbix

◆プロフィール URL: http://ジョブ管理.fitechforce.com/

●開発元 : 大和総研ビジネス・イノベーション社

● ライセンス : GPLv2

●提供開始 : 2012年11月~

●最新バージョン:2.0.1(2014年7月16日)

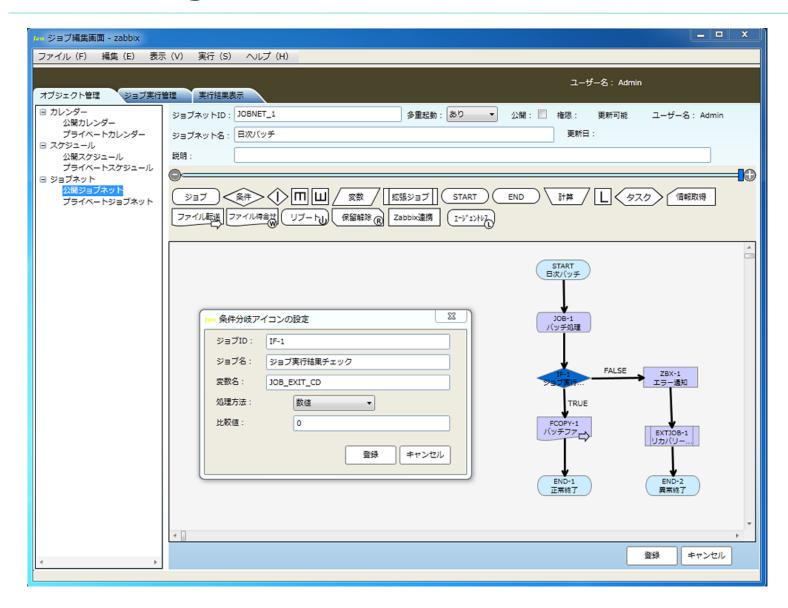
●対応OS : Linux/Windows/Mac OS/VMware ESXi 他

- ●エージェント・サーバ型のジョブ管理製品
- ●実行されたジョブに異常が発生した場合、Zabbixに通知を 行い、ダッシュボード上にエラーを表示することが可能
- ●ジョブの実行状況自体はWindows端末で監視する
- ●DBはZabbixサーバと共用するが、使用DBに制限がある





10.Job Arranger for Zabbix





10.Job Arranger for Zabbix

- ◆Google検索ヒット数
 - ●約1,330 件
- ◆優位性・劣位性
 - ◎標準で全てのジョブ管理機能が利用可能
 - ◎日本語のドキュメントやサポートが充実している
 - ◎RDBをZabbixと共用するため、追加のRDBの構築が不要
 - △Zabbix連携を行うための設定の難易度が高い

◆総評

● Zabbixと組み合わせる形で統合運用監視を実現するのに 適している。





11. Hyclops for Zabbix

◆プロフィール URL: https://github.com/tech-sketch/hyclops

●開発元 : TIS社

● ライセンス : GPLv2

●提供開始 : 2013年7月~

●最新バージョン:0.2.0(2013年12月12日)

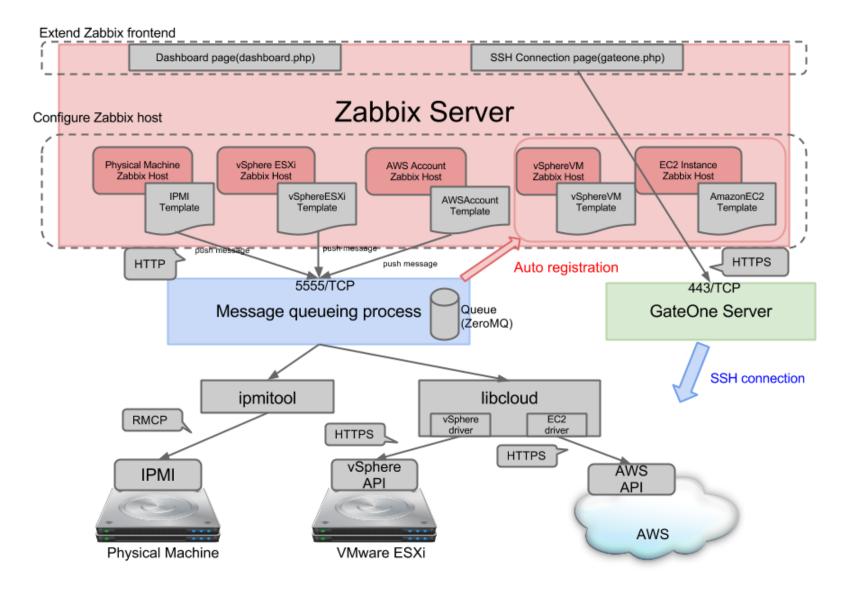
●対応OS : Linux

- ●Zabbixの運用監視機能の拡張ツール
- ●物理サーバ上のOSやVMware ESXiやAmazon EC2のインスタンスを検知しZabbixに自動登録
- ZabbixエージェントをサーバOS側にインストールする ことなしにZabbixからの監視が行える
- 仮想マシンの電源ON/OFF、SSHコンソールの取得と コマンドの実行をZabbix上で行える。





11. Hyclops for Zabbix







11. Hyclops for Zabbix

- ◆Google検索ヒット数
 - ●約1,430 件
- ◆今後のロードマップ

今後、以下の機能のリリースを予定している

- Zabbix 2.4対応
- ●VMware監視機能の拡充(リソース監視の強化)
- ●AWS CloudWatch自動監視機能

さらに、2014年12月にHyClops JobMonitoringをリリース

- ●ZabbixとJobSchedulerの連携を実現
- JobSchedulerのジョブ実行状況の監視および、ジョブ失敗 の検知、状況の把握を行う機能を提供



まとめ1:OSS運用監視製品を使いこなすためには

- 製品の高機能化が進んでおり、商用製品との差は 少なくなりつつある
- ●ただ、設定を行うユーザインターフェース部分は CLIが主流であり、商用製品しか経験のない 技術者には障壁になる可能性がある
- ●実際に使いこなすためには、製品仕様を理解する為に ソースを解析したり、不足する機能をスクリプト等の プログラムで補間する必要が発生する

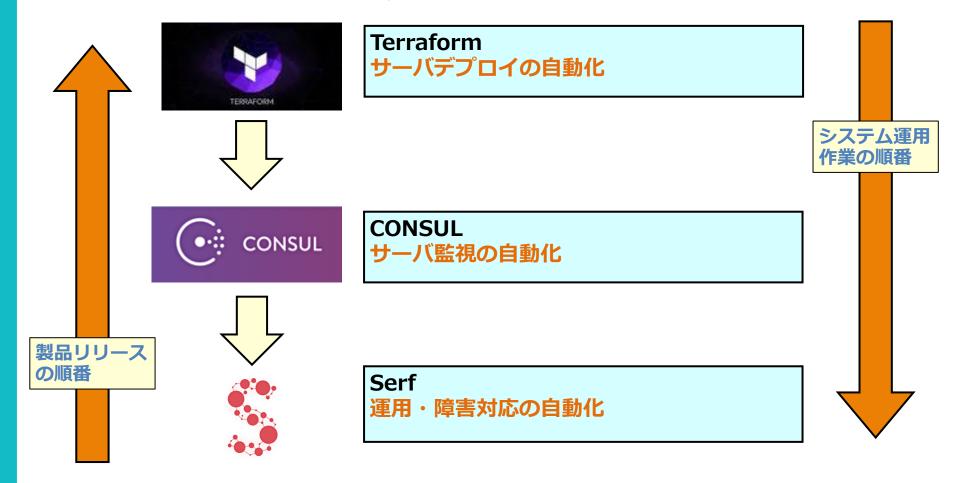


●OSSの運用監視製品を使いこなすためには、 一定レベルのプログラミングスキルも求められる



まとめ2:これからのOSS運用監視製品の潮流

◆注目をあつめるHashiCorp社の製品から見えること



運用監視製品は今後『自律運用』の方向に進化する

